

次期計画構成案

第1章 ビジョン・基本的な方向

第2章 宇治市民の健康状態と前計画の達成状況

第3章 健康づくりの推進

1.個人の行動と健康状態の改善

(1) 生活習慣の改善

①栄養・食生活②運動・身体活動③休養・睡眠④飲酒

⑤喫煙⑥歯・口腔の健康⑦健康行動

(2) 生活習慣病の発症予防・重症化予防

①がん②循環器病③糖尿病

(3) 生活機能の維持・向上

2.社会環境の質の向上

3.ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

①子ども②女性③高齢者

◀ 検討項目

第4章 食育の推進

1.多様な主体による食育の推進

2.食育の効果的な推進

◀ 検討項目

第5章 ライフステージ別の対策の方向性

最終評価結果 目標項目の達成状況

策定時のベースライン値と直近の実績値を比較		① 栄養・食生活	② 運動・身体活動	③ 休養・心身の健康	④ 歯の健康	⑤ 喫煙	⑥ 飲酒	⑦ 健康行動	⑧ 食育	⑨ 生活習慣病の発症予防と重症化予防	⑩ 次世代の健康づくりと食育	全体
A	目標値に達した	8	4	4	10	3	4	7	7	3	9	59
		29.6%	26.7%	16.7%	43.5%	16.7%	21.1%	35.0%	23.3%	7.7%	22.5%	23.1%
B	現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	6	4	8	4	8	5	12	14	9	14	84
		22.2%	26.7%	33.3%	17.4%	44.4%	26.3%	60.0%	46.7%	23.1%	35.0%	32.9%
C	変わらない (±1.5%ポイント差まで)	4	3	2	2	6	6	0	3	10	11	47
		14.8%	20.0%	8.3%	8.7%	33.3%	31.6%	0.0%	10.0%	25.6%	27.5%	18.4%
D	悪化している	9	4	10	7	0	4	1	6	11	4	56
		33.3%	26.7%	41.7%	30.4%	0.0%	21.1%	5.0%	20.0%	28.2%	10.0%	22.0%
E	評価困難	0	0	0	0	1	0	0	0	6	2	9
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	5.0%	3.5%
合計		27	15	24	23	18	19	20	30	39	40	255
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

目標値に達した項目(A) 59項目

悪化している項目(D) 56項目

適正体重(ローレル指数の標準)の小・中学生の増加	朝食を毎日食べている人の減少(小学生・青年期・壮年後期)
やせの女性の減少(青年期)	やせの男性の増加(青年期)
週1回以上スポーツをする人の増加(青年期・高齢期)	肥満の男性の増加(壮年前期・壮年後期)
夜9時までに寝る子ども、朝7時までに起きる子どもの増加(乳幼児期)	1日2時間以上外遊びしている子どもの減少
夜11時までに寝る中学2年生の増加	TV等を見る時間が1日2時間以内の小・中学生の減少
地域活動に参加している人の増加(高齢期)	睡眠による休養を十分にとっている人が減少
むし歯のある3歳児・小学生・中学生の減少	ストレスによる体の不調を感じる人の増加(壮年前期～高齢期)
むしや歯周病について正しい知識を持つ人の増加(青年期・壮年前期・壮年後期・高齢期)	週2～3日以上外出する人の減少(高齢期)
喫煙率の減少(壮年前期)	多量飲酒者の増加(男性:壮年後期, 女性:壮年前期・壮年後期)
受動喫煙に配慮する喫煙者(青年期・高齢期)	適正体重を維持している人の減少 (男性:青年期～壮年後期、女性:壮年後期・高齢期)
毎日お酒を飲む人の減少(男性:壮年前期・壮年後期, 女性:青年期)	メタボリックシンドローム該当者の増加
定期的に健康診査を受けている人の増加(壮年前期・壮年後期・高齢期、青年期もB)	収縮期血圧130mmHg以上の人の増加
低出生体重児の出生割合の減少	糖尿病有病者の割合の増加 HbA1c 5.6%以上の人の増加

最終評価結果（社会環境の質の向上、食育関連）

第3章 2.社会環境の質の向上関連

		策定時 (平成25年度)	直近値 (令和5年度)	最終評価	目標値
週2～3日以上外出する人	高齢期	78.7%	70.6%	D	90%
生きがいや趣味がある人	高齢期	64.0%	70.2%	B	80%
地域活動に参加している人	高齢期	41.5%	58.1%	A	50%
宇治市健康づくり・食育アライアンス加入団体数 ※～H30宇治市健康づくりくうー茶ん＞連絡会		11団体	85団体	A	増加を目指す
宇治市食生活改善推進員協議会「若葉の会」会員数		73名	45名	D	増加を目指す

第4章 食育の推進 1.多様な主体による食育の推進

		策定時 (平成25年度)	直近値 (令和5年度)	最終評価	目標値
週3日以上、家族そろって朝食または夕食を 食べている人	乳幼児期	70.3%	79.6%	B	80%
	小学生	58.6%	62.4%	B	65%
	中学生	64.3%	74.3%	B	75%
	青年期	82.3%	88.8%	B	100%
	壮年前期	80.4%	83.6%	B	90%
	壮年後期	78.9%	79.7%	C	90%
	高齢期	75.7%	71.8%	D	85%
家庭で食事の基本的なマナーを伝えたい人		50.2%	58.3%	A	55%
食事を食べ残さないようにしている人		71.4%	81.5%	A	80%
家庭で郷土料理や行事食を伝えたい人		30.6%	34.5%	B	35%
農業体験をしたことがある人	小学生	87.4%	95.0%	B	100%
	中学生	61.5%	93.3%	A	70%
	青年期	63.1%	72.7%	A	70%
	壮年前期	44.0%	55.1%	A	50%
	壮年後期	33.2%	34.0%	C	40%
	高齢期	39.6%	31.5%	D	45%
農産物を購入する際に、京都府内産のものを購入する人		33.8%	31.1%	D	40%
家庭で京都府内産の食材の利用を伝えていきたい人		21.4%	27.5%	A	25%
緑茶をほぼ毎日飲んでいる人		43.5%	30.5%	D	50%
ふだんから急須で淹れたお茶を飲んでいる人		42.0%	29.1%	D	50%
食の安全に関する知識を持っていると感じている人		52.3%	63.7%	A	60%

第4章 食育の推進 2.食育の効果的な推進関連

		策定時 (平成25年度)	直近値 (令和5年度)	最終評価	目標値
食事が楽しいと思える親子	乳幼児期	92.6%	92.8%	C	100%
	小学生	60.5%	70.4%	B	90%
	中学生	40.7%	54.7%	B	90%
	青年期	66.5%	62.8%	D	90%
食育に関心を持っている人	壮年前期	73.6%	76.7%	B	90%
	壮年後期	69.8%	71.3%	B	90%
	高齢期	62.5%	70.8%	B	90%
食育推進ボランティアの数		430人	478人	B	500人
宇治市健康づくり・食育アライアンス加入団体数 ※～H30宇治市健康づくりくうー茶ん＞連絡会		11団体	85団体	A	増加を目指す
宇治市食生活改善推進員協議会「若葉の会」会員数		73名	45名	D	増加を目指す

評価基準

A 目標値に達した, B 改善傾向にある, C 変わらない, D 悪化している, E 評価困難